

西暦 2026 年 9 月 3 日

臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名] 外傷性精巣破裂の臨床的特徴、損傷形態および治療成績の検討

[研究責任者] 泌尿器科 医師 苅部樹里衣

[研究の概要] 2014 年 1 月から 2025 年 12 月までに当院で外傷性陰嚢損傷に対して手術を受けた 23 名のうち、手術中に精巣破裂が確認された 10 名について、外傷の原因、手術までの時間、手術中の損傷の程度、手術方法および治療後の経過を調査・検討します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院で 2014 年 1 月から 2025 年 12 月の間に外傷性陰嚢損傷に対して手術を受け、手術中に精巣破裂が確認された方が対象です。

●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報：年齢、性別、受傷側、外傷の原因、併存外傷、受傷から来院・手術までの時間、画像・超音波検査、血液検査、手術中の精巣損傷所見、手術方法、術後経過、精巣萎縮の有無、観察期間

本研究のために新たな採血や検査を行うことはありません。

カルテ情報：年齢、性別、受傷側、外傷の原因、併存外傷、受傷から来院・手術までの時間、画像・超音波検査、血液検査（白血球数、好中球数、リンパ球数、ヘモグロビン、血小板数、CRP、CK、LDH、クレアチニン、eGFR 等。好中球数とリンパ球数から NLR を算出）、手術中の精巣損傷所見（白膜欠損範囲、精巣実質挫滅等）、手術方法（白膜修復、精巣鞘膜フラップ、精巣摘除等）、術後経過、精巣萎縮の有無、観察期間

[研究の期間] 横須賀共済病院 臨床研究倫理審査委員会 承認後から

2027 年 12 月 31 日まで

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710（代表）

（平日 午前 8 時 30 分から午後 17 時 15 分まで）

連絡先対応者

泌尿器科 医師 苅部樹里衣

＊お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。あらかじめご了承ください。

以上